

科目ナンバリング		U-LAS21 20010 SJ48							
授業科目名 <英訳>	ドイツ語III A D301 Advanced German A				担当者所属 職名・氏名	国際高等教育院 教授 細見 和之			
群	外国語科目群			分野(分類)				使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2026・前期		曜時限	火4		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
[授業の概要・目的]									
マルティン・ブーバーが若い日にドイツ語での語り直しという形で伝えたハシディズムの物語『バアル・シェムの伝説』から2篇程度をドイツ語で読むことで、ドイツ語の高度な読解能力を養うとともに、東ヨーロッパのユダヤ人がかつて生きていた文化に触れることによって、受講生が異質な文化にたいする鋭い感性を身に付けるようにする。									
[到達目標]									
ハシディズムの物語『バアル・シェムの伝説』から2篇程度の物語をドイツ語で読むことをつうじて、受講生が高度なドイツ語の読解能力を身に付けるとともに、東ヨーロッパにおいてユダヤ人が生きていた異質な文化にたいする鋭い感性を身に付けることを目的とする。									
[授業計画と内容]									
第1回 ブーバーとハシディズムについて細見が講義。									
第2回から第13回 ハシディズムの物語2篇程度をドイツ語で講読する。									
第14回 全体を振り返って細見が解説する。									
試験									
第15回 フィードバック(希望者に研究室で行う)									
[履修要件]									
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。									
[成績評価の方法・観点]									
平常点6割、試験4割を基本に総合的に評価する。									
平常点の評価基準については初回授業時に説明する。									
[教科書]									
使用しない プリントを配付します。									
[参考書等]									
(参考書) 授業中に紹介する									
----- ドイツ語III A D301(2)へ続く -----									

ドイツ語ⅢA D301(2)

【授業外学修（予習・復習）等】

とにかく辞書を丁寧に引きながら、ホロコーストによって最終的に壊滅してしまった東ヨーロッパのユダヤ人たちの生活世界に耳を澄ます感覚を大切にしてください。

【その他（オフィスアワー等）】

火曜日と水曜日の昼休みには原則、研究室にいるようにしますので、お気軽にお訪ねください。

【主要授業科目（学部・学科名）】